

# 開かれた教科書採択を!

—子どもたちによりよい教科書を!—

まずは教科書展示会場に行き、実際に見てみましょう。未来を生きる子どもたちによりよい教科書を渡すのはわたしたちの責任です。

平和・人権・環境・共生の視点がどう盛り込まれているでしょうか。

あなたにもできる!

## よりよい教科書を子どもたちに ★ キャンペーン♪

1

教育委員会が開催する教科書展示会場へ行ってアンケート用紙に意見を書きましょう。展示会場に用紙が置いてなければ、教育委員会へ電話・手紙・FAXで意見を寄せましょう。



2

法律で決められた展示会は**6月17日から2週間**です。詳しい時期は地元の教育委員会へお問い合わせください。

3

各地の展示会場の詳しい情報は、文科省ホームページを



都道府県が設置する教科書センター一覧

検索



### 教科書問題を考える会

私たちは憲法・子どもの権利条約に基づき、「歴史の事実」を正確に継承する教科書を求め、アジアをはじめ世界の人びとの共生をめざしていきます。

連絡先: 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

フォーラム平和・人権・環境



# 教科書を比較して見る際のポイント

今回の教科書採択は、重要な意味をもっています。教科書が、改定教育基本法にもとづく新学習指導要領のもとで執筆されたからです。とりわけ歴史教科書では、国民道徳性の強調や戦争の美化など、戦前の国定教科書を思わせる教科書が登場しています。

「日本人」「日本文化」を賛美する自国中心主義から脱却し、近隣諸国への配慮や他国の人々の歴史や文化を尊重する世界的な視点に立つことが重要です。そのためには、子どもたちに歴史事実を正確に伝え、未来への希望につながる教科書の採択が求められます。

以下の4つのポイントを参考にそれぞれの教科書を見てみましょう。

## 楽しく学べる教科書？

子どもたちにとって、教科書は楽しく、わかりやすいものでなければなりません。楽しく自由に、しかも多面的に考えることができる教科書であるかどうかが重要な視点です。

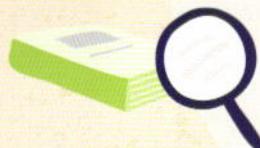
## 正確な記述がされている教科書？

歴史は見方や立場で解釈が異なるという意見がありますが、歴史教科書は物語や小説ではありません。正確な事実をふまえることによって、はじめて子どもたちが自由に解釈し、想像をはたらかせることができるのです。



## 平和・人権・環境・共生などの視点が盛り込まれた教科書？

国際社会では戦争を違法化する努力が前進し、地球から戦争をなくしていくことが人類の課題になっています。戦争を美化することなく、平和への希望につながる教科書の採択が重要です。



## 子どもたちが自ら学び、自ら考える教科書？

教科書は単に内容を伝えるだけでなく、子どもたちが「自ら考え、判断する力」を育成することが求められます。教科書にそうした学習プロセスが配置されているかは大切な視点です。



学校教育は一人ひとりの子どもの成長をうながすとともに、民主社会の未来の主権者を育む役割を果たしています。憲法や子どもの権利条約の精神にのっとり、教科書の比較検討をすすめることが重要です。さらに、開かれた教科書採択にむけ、学校・保護者・地域の多くの人々が積極的に参加することが期待されています。